

**令和6年度**

**岡山県南部水道企業団水道事業会計予算書**

**岡山県南部水道企業団**



# 令和6年度 岡山県南部水道企業団水道事業会計予算

## (総 則)

第1条 令和6年度岡山県南部水道企業団水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

## (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年間総送水量	25,465,000	m <sup>3</sup>
(2) 一日平均送水量	69,767	m <sup>3</sup>
(3) 主要な建設改良事業	整備事業費	763,633 千円
	設備改良事業費	174,790 千円

## (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入	
第1款	水道事業収益			1,901,263 千円
第1項	営業収益			1,875,688 千円
第2項	営業外収益			25,575 千円

		支	出	
第1款	水道事業費用			1,640,476 千円
第1項	営業費用			1,567,431 千円
第2項	営業外費用			71,945 千円
第3項	予備費			1,100 千円

## (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額472,001千円は当年度分損益勘定留保資金393,252千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額78,749千円で補てんするものとする。）。

		収	入	
第1款	資本的収入			763,795 千円
第1項	企業債			663,300 千円
第2項	補助金			75,965 千円
第3項	工事負担金			24,530 千円

		支	出	
第1款	資本的支出			1,235,796 千円
第1項	建設改良費			938,423 千円
第2項	固定資産購入費			8,469 千円
第3項	企業債償還金			288,904 千円

**(企業債)**

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的 建設改良事業のうち、施設の整備及び改良の資金に充てるため。

限度額 663,300 千円

起債の方法 証書借入又は証券発行

利率 5.0%以内

償還の方法 政府資金又は地方公共団体金融機構資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するところによる。

ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還し、若しくは低利に借り換えることができる。

**(一時借入金)**

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

**(予定支出の各項の経費の金額の流用)**

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

**(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)**

第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 338,661 千円

(2) 交際費 600 千円

**(たな卸資産購入限度額)**

第9条 たな卸資産の購入限度額は、66,366千円と定める。

令和6年2月9日 提出

岡山県南部水道企業団

企業長 黒田 哲朗

令和6年度 岡山県南部水道企業団水道事業会計

予 算 説 明 書



## 目 次

1. 予 算 実 施 計 画	3
2. 予定キャッシュ・フロー計算書	7
3. 給 与 費 明 細 書	8
4. 継 続 費 に 関 す る 調 書	1 3
5. 債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書	1 3
6. (イ) 当年度 (令和6年度) 予定損益計算書	1 5
(ロ) 当年度 (令和6年度) 予定貸借対照表	1 6
(ハ) 前年度 (令和5年度) 予定損益計算書	1 9
(ニ) 前年度 (令和5年度) 予定貸借対照表	2 0
7. 財 務 諸 表 等 に 係 る 注 記	2 3

令和6年度 岡山県南部水道

予 算 実

収 益 の 収 入

収 入

款	項	目	予 定 額
1 水道事業収益			1,901,263
	1 営業収益		1,875,688
		1 送 水 収 益	1,875,663
		2 そ の 他 営 業 収 益	25
	2 営業外収益		25,575
		1 長 期 前 受 金 戻 入	25,303
		2 雑 収 益	272

支 出

款	項	目	予 定 額
1 水道事業費用			1,640,476
	1 営業費用		1,567,431
		1 原 水 及 び 浄 水 費	313,406
		2 送 水 費	579,232
		3 議 会 及 び 監 査 費	17,413
		4 総 係 費	113,804
		5 減 価 償 却 費	333,848
		6 資 産 減 耗 費	209,728
	2 営業外費用		71,945
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	53,842
		2 消費税及び地方消費税	18,103
	3 予 備 費		1,100
		1 予 備 費	1,100

# 企業団水道事業会計

## 施 計 画

### 及 び 支 出

(単位 千円)

備	考
水道用水供給料金	
再任用職員雇用保険料	
補助金等により取得した償却資産の減価償却並びに除却に伴う収益化額	
施設用地賃貸料等	

(単位 千円)

備	考
原水の取水及びろ過滅菌する設備の維持並びに作業に要する費用	
送水に係る設備及び送水装置に付属する設備の維持並びに作業に要する費用	
議会及び運営協議会並びに監査に要する費用	
事業活動全般に要する費用	
固定資産の減価償却費	
資産の除却に要する費用	
企業債に対する利息	
消費税及び地方消費税納付額	
予備費	

## 資本的收入

### 收 入

款	項	目	予 定 額
1 資本的收入			763,795
	1 企業債		663,300
		1 企業債	663,300
	2 補助金		75,965
		1 補助金	75,965
	3 工事負担金		24,530
		1 工事負担金	24,530

### 支 出

款	項	目	予 定 額
1 資本的支出			1,235,796
	1 建設改良費		938,423
		1 整備事業費	763,633
		2 設備改良費	174,790
	2 固定資産購入費		8,469
		1 器具備品購入費	5,876
		2 量水器購入費	151
		3 車両運搬具購入費	2,442
	3 企業債償還金		288,904
		1 企業債償還金	288,904

及び支出

(単位 千円)

備	考
企業債	
国庫補助金	
工事負担金	

(単位 千円)

備	考
整備事業に要する経費	
設備の改良に要する経費	
器具備品の購入費	
水道メータの購入費	
公用車の購入費	
企業債の元金償還	

令和6年度 岡山県南部水道企業団水道事業  
 予定キャッシュ・フロー計算書  
 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		181,938
	減価償却費		333,848
	固定資産除却費		135,153
	退職給付引当金の増減額		7,600
	賞与等引当金の増減額		△ 45
	長期前受金戻入額		△ 25,303
	支払利息		53,842
	未収金の増減額 (△は増加)		1,179
	たな卸資産の増減額 (△は増加)		△ 950
	小計		687,262
	利息の支払額		△ 53,842
	業務活動によるキャッシュ・フロー		633,420
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出		△ 872,378
	国庫補助金による収入		75,965
	工事負担金による収入		24,530
	投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 771,883
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		663,300
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 288,904
	財務活動によるキャッシュ・フロー		374,396
	資金増加額 (又は減少額)		235,933
	資金期首残高		4,380,006
	資金期末残高		4,615,939



# 給 与 費

## 1 総 括

区 分	職 員 数		給	
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)
本 年 度	21	37 (0)	14,250	154,068
前 年 度	21	36 (0)	13,996	147,260
比 較	0	1 (0)	254	6,808

※1 ( )内は、短時間勤務職員数で外数。

2 本年度手当には、令和7年6月期期末勤勉手当の内、本年度の負担に属する15,120千円

3 本年度法定福利費には、令和7年6月期期末勤勉手当に係る法定福利費の内、本年度の

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)
	本 年 度	6,036	0	3,942	8,351	15,101
	前 年 度	6,636	0	3,612	8,241	13,886
	比 較	△ 600	0	330	110	1,215

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明 (千円)
給 料	6,808	給与改定に伴う増減分	1,433	給与改定に伴う増額
		昇給に伴う増加分	3,390	定期昇給等
		その他の増減分	1,985	新陳代謝等
手 当	4,443	制度改正に伴う増減分	1,256	期末手当 639 勤勉手当 617
		その他の増減分	3,187	

# 明 細 書

与 費		法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
手 当 (千円)	計 (千円)		
113,855	282,173	56,488	338,661
109,412	270,668	54,890	325,558
4,443	11,505	1,598	13,103

(賞与等引当金繰入額) 及び退職給付費が含まれる。

負担に属する3,055千円 (賞与等引当金繰入額) が含まれる。

夜間勤務 手 当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	管 理 職 員 特別勤務手当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	退職給付費 (千円)
1,500	4,084	198	156	32,450	26,397	15,640
1,200	3,839	180	180	31,081	25,057	15,500
300	245	18	△ 24	1,369	1,340	140

備		考	
給料の改定率	1.08 %	実施時期	R 5. 4. 1
平均昇給率	2.56 %		
職員数の異動の状況			
本 年 度		37 人	
前 年 度		36 人	
増 減		1 人	
採用退職の状況			
令和5年度採用者数		0 人	
令和5年度退職者数 (見込)		0 人	
令和6年度採用者数 (見込)		1 人	
支給月数の引上げ	0.05 月分	実施時期	R 5.12. 1
支給月数の引上げ	0.05 月分	実施時期	R 5.12. 1

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

令和6年1月1日	平均給料月額(円)	325,230
	平均給与月額(円)	368,796
	平均年齢(歳)	41.6
令和5年1月1日	平均給料月額(円)	314,591
	平均給与月額(円)	367,945
	平均年齢(歳)	40.6

#### (2) 初任給

区分	企業団	倉敷市	玉野市	岡山市
高校卒	172,900円	170,900円	166,600円	170,100円
大学卒	193,600円	202,400円	196,200円	202,300円

#### (3) 級別職員数

区分	級	職員数(人)	構成比(%)
令和6年1月1日現在	1級	0	0.0
	2級	4	11.1
	3級	9	25.0
	4級	9	25.0
	5級	9	25.0
	6級	4	11.1
	7級	1	2.8
	計	36	100.0
令和5年1月1日現在	1級	3	8.3
	2級	2	5.6
	3級	11	30.6
	4級	8	22.2
	5級	9	25.0
	6級	2	5.6
	7級	1	2.8
	計	36	100.0

※構成比は単位未満を四捨五入しており、総数と内訳の合計とは一致しない場合がある。

## (級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
企業職	主 事 技 師 ( 定 型 )	主 事 技 師 ( 高 度 )	主 事 技 師 ( 特 に 高 度 )	係 長 主 査 主 任	室 長 課 長 補 佐 主 幹	課 長 参 事 課 長 主 幹	局 長 次 長 参 与

## (4) 昇 給

本 年 度	職 員 数 (A) (人)	37	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	36	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	1
		3 号 給 (人)	1
		4 号 給 (人)	34
		6 号 給 (人)	0
	8 号 給 (人)	0	
比 率 (B) / (A) (%)	97.3		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	36	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	35	
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)	1
		3 号 給 (人)	0
		4 号 給 (人)	34
		6 号 給 (人)	0
	8 号 給 (人)	0	
比 率 (B) / (A) (%)	97.2		

## (5) 特殊勤務手当

給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	0.1
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) ( 令 和 6 年 1 月 1 日 現 在 )	13.8
支 給 対 象 職 員 1 人 当 たり 平 均 支 給 月 額 (円)	1,500
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	危 険 物 取 扱 手 当

## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	2.250	2.250	4.500	有	
前 年 度	2.200	2.200	4.400	有	
構成団体の制度	2.250	2.250	4.500	有	

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.270750	47.709000	47.709000	定年前早期退職特例 措置(3%~45%加算)	
構成団体の制度 (支給率等)	24.586875	33.270750	47.709000	47.709000	定年前早期退職特例 措置(3%~45%加算)	

## (8) その他の手当

区 分	構成団体の制度との異同	企 業 団 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	配偶者 6,500 円 子 10,000 円 16歳の年度初めから22歳の年度末までの子 加算 5,000 円 それ以外の扶養親族 6,500 円
地 域 手 当	異 なる	岡山市内の官署に在勤する職員に支給 (支給率 3.0%)
住 居 手 当	異 なる	借家 最高支給限度額 28,000 円
通 勤 手 当	異 なる	交通機関利用者は55,000円まで実費を支給 自転車等利用者は距離区分により3,100円~18,400円を支給



継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画				令和4年度末 までの支払義務 発生額
			年度	年 割 額	左 の 財 源 内 訳		
					企 業 債	積立金等	
1	1	3号送水本管 移設工事 (片岡～迫川)	R 2	20,127	12,076	8,051	—
			R 3	389,435	233,661	155,774	30,910
			R 4	593,470	356,082	237,388	284,680
			R 5	267,013	160,207	106,806	—
			R 6	90,184	54,110	36,074	—
			計	1,360,229	816,136	544,093	315,590
			R 2	13,661	8,196	5,465	—
		R 3	281,464	168,878	112,586	114,290	
		R 4	547,365	296,929	250,436	728,200	
		R 5	586,190	293,000	293,190	—	
		R 6	495,209	386,997	108,212	—	
		計	1,923,889	1,154,000	769,889	842,490	
		広江増圧 ポンプ所受変電 設備更新工事	R 5	6,149	0	6,149	—
			R 6	107,008	0	107,008	—
			計	113,157	0	113,157	—

債 務 負 担 行 為

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額	
		期 間	金 額
浄水・送水施設運転管理業務委託	203,500	令和5年度	39,138

## 関する調書

(単位 千円)

令和5年度末までの支払義務発生(見込)額	令和6年度支払義務発生予定額	令和6年度末までの支払義務発生予定額	令和7年度以降の支払義務発生予定額	継続費の総額に対する進捗率(%)	備考 (遞次繰越額)
—	—	—	—	—	20,127
30,910	—	30,910	—	2.3	378,652
284,680	—	284,680	—	20.9	687,442
954,455	—	954,455	—	70.2	
—	90,184	90,184	—	6.6	
1,270,045	90,184	1,360,229	—	100.0	
—	—	—	—	—	13,661
114,290	—	114,290	—	5.9	180,835
728,200	—	728,200	—	37.9	0
586,190	—	586,190	—	30.5	
—	495,209	495,209	—	25.7	
1,428,680	495,209	1,923,889	—	100.0	
6,149	—	6,149	—	5.4	
—	107,008	107,008	—	94.6	
6,149	107,008	113,157	—	100.0	

## に関する調書

(単位 千円)

当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
期間	金額	営業収益	積立金等
令和6年度から 令和9年度まで	156,552	156,552	—

# 令和6年度 岡山県南部水道企業団水道事業 予 定 損 益 計 算 書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1	営 業 収 益			
	(1) 送 水 収 益	1,705,150		
	(2) そ の 他 営 業 収 益	<u>25</u>	1,705,175	
2	営 業 費 用			
	(1) 原 水 及 び 浄 水 費	293,185		
	(2) 送 水 費	535,297		
	(3) 議 会 及 び 監 査 費	17,154		
	(4) 総 係 費	111,522		
	(5) 減 価 償 却 費	333,848		
	(6) 資 産 減 耗 費	<u>202,953</u>	<u>1,493,959</u>	
	営 業 利 益			211,216
3	営 業 外 収 益			
	(1) 長 期 前 受 金 戻 入	25,303		
	(2) 雑 収 益	<u>261</u>	25,564	
4	営 業 外 費 用			
	(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	<u>53,842</u>	<u>53,842</u>	<u>△ 28,278</u>
	経 常 利 益			182,938
5	予 備 費			
	(1) 予 備 費	<u>1,000</u>	<u>1,000</u>	<u>△ 1,000</u>
	当 年 度 純 利 益			181,938
	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			<u>695,552</u>
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>877,490</u></u>

# 令和6年度 岡山県南部水道企業団水道事業 予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有 形 固 定 資 産		
イ 土 地	601,219	
ロ 立 木	106,341	
ハ 建 物	1,409,348	
減価償却累計額	<u>△ 749,864</u>	659,484
ニ 構 築 物	12,427,351	
減価償却累計額	<u>△ 8,202,138</u>	4,225,213
ホ 機 械 及 び 装 置	8,001,919	
減価償却累計額	<u>△ 6,200,310</u>	1,801,609
ヘ 車 両 運 搬 具	15,123	
減価償却累計額	<u>△ 12,275</u>	2,848
ト 工 具、器 具 及 び 備 品	155,297	
減価償却累計額	<u>△ 112,068</u>	43,229
チ 建 設 仮 勘 定	<u>2,975,921</u>	
有形固定資産合計		10,415,864
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ ダ ム 使 用 権	<u>1,819</u>	
無形固定資産合計		1,819
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		
イ 出 資 金	<u>200</u>	
投資その他の資産合計		<u>200</u>
固 定 資 産 合 計		10,417,883
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 ・ 預 金	4,615,939	
(2) 未 収 金	153,517	
(3) 貯 蔵 品	<u>10,330</u>	
流動資産合計		<u>4,779,786</u>
資 産 合 計		<u><u>15,197,669</u></u>

## 負 債 の 部

3	固 定 負 債		
	(1) 企 業 債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,224,538	
	企 業 債 合 計		3,224,538
	(2) 引 当 金		
	イ 退職給付引当金	201,948	
	ロ 修繕引当金	271,216	
	引 当 金 合 計		473,164
	固 定 負 債 合 計		3,697,702
4	流 動 負 債		
	(1) 企 業 債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	299,307	
	企 業 債 合 計		299,307
	(2) 未 払 金		20,000
	(3) 未 払 費 用		2,200
	(4) 引 当 金		
	イ 賞与等引当金	22,410	
	引 当 金 合 計		22,410
	(5) 預 り 金		1,000
	(6) そ の 他 流 動 負 債		500
	流 動 負 債 合 計		345,417
5	繰 延 収 益		
	長 期 前 受 金		600,129
	収 益 化 累 計 額	△ 255,262	
	繰 延 収 益 合 計		344,867
	負 債 合 計		4,387,986

資 本 の 部

6	資 本 金		6,288,916
7	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 補 助 金	21,196	
	ロ 受 贈 財 産 評 価 額	3,011	
	ハ 寄 付 金	44	
	ニ 工 事 負 担 金	2,838	
	資 本 剰 余 金 合 計		27,089
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 減 債 積 立 金	1,495,809	
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	2,120,379	
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	877,490	
	利 益 剰 余 金 合 計		4,493,678
	剰 余 金 合 計		4,520,767
	資 本 合 計		10,809,683
	負 債 資 本 合 計		15,197,669

令和5年度 岡山県南部水道企業団水道事業  
 予定損益計算書(前年度分)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

1	営業収益			
	(1) 送水収益	1,723,910		
	(2) その他営業収益	<u>23</u>	1,723,933	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	287,369		
	(2) 送水費	560,475		
	(3) 議会及び監査費	17,437		
	(4) 総係費	110,191		
	(5) 減価償却費	342,096		
	(6) 資産減耗費	<u>7,847</u>	<u>1,325,415</u>	
	営業利益			398,518
3	営業外収益			
	(1) 長期前受金戻入	3,356		
	(2) 雑収益	<u>269</u>	3,625	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	<u>48,954</u>	<u>48,954</u>	<u>△ 45,329</u>
	経常利益			353,189
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>	<u>1,000</u>	<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			352,189
	前年度繰越利益剰余金			79,973
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>263,390</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>695,552</u></u>

令和5年度 岡山県南部水道企業団水道事業  
 予定貸借対照表(前年度分)

(令和6年3月31日)

(単位 千円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		601,219	
	ロ 立 木		106,341	
	ハ 建 物	1,469,338		
	減価償却累計額	<u>△ 722,210</u>	747,128	
	ニ 構 築 物	12,452,573		
	減価償却累計額	<u>△ 8,055,692</u>	4,396,881	
	ホ 機 械 及 び 装 置	7,925,261		
	減価償却累計額	<u>△ 6,053,973</u>	1,871,288	
	ヘ 車 両 運 搬 具	12,965		
	減価償却累計額	<u>△ 12,167</u>	798	
	ト 工 具、器 具 及 び 備 品	150,742		
	減価償却累計額	<u>△ 99,372</u>	51,370	
	チ 建 設 仮 勘 定		<u>2,236,855</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計			10,011,880
(2)	無 形 固 定 資 産			
	イ ダ ム 使 用 権		<u>2,426</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			2,426
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産			
	イ 出 資 金		<u>200</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>200</u>
	固 定 資 産 合 計			<u>10,014,506</u>
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 ・ 預 金		4,380,006	
(2)	未 収 金		154,696	
(3)	貯 蔵 品		<u>9,380</u>	
	流 動 資 産 合 計			<u>4,544,082</u>
	資 産 合 計			<u><u>14,558,588</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

2,862,021

企 業 債 合 計

2,862,021

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

194,348

ロ 修繕引当金

271,216

引 当 金 合 計

465,564

固 定 負 債 合 計

3,327,585

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

287,428

企 業 債 合 計

287,428

(2) 未 払 金

20,000

(3) 未 払 費 用

2,200

(4) 引 当 金

イ 賞与等引当金

22,455

引 当 金 合 計

22,455

(5) 預 り 金

1,000

(6) そ の 他 流 動 負 債

500

流 動 負 債 合 計

333,583

5 繰 延 収 益

長 期 前 受 金

565,026

収 益 化 累 計 額

△ 295,351

繰 延 収 益 合 計

269,675

負 債 合 計

3,930,843

資 本 の 部

6	資 本 金		6,288,916
7	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 補 助 金	21,196	
	ロ 受 贈 財 産 評 価 額	3,011	
	ハ 寄 付 金	44	
	ニ 工 事 負 担 金	2,838	
	資 本 剰 余 金 合 計		27,089
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 減 債 積 立 金	1,495,809	
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	2,120,379	
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	695,552	
	利 益 剰 余 金 合 計		4,311,740
	剰 余 金 合 計		4,338,829
	資 本 合 計		10,627,745
	負 債 資 本 合 計		14,558,588

## 財務諸表等に係る注記

### I . 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法（原価法）による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法（ただし、車両運搬具については定率法）による。

・主な耐用年数	建物	15～50年
	構築物	10～60年
	機械及び装置	8～20年
	車両運搬具	5～6年
	工具、器具及び備品	4～10年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数 ダム使用权 20年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額を計上している。

##### (2) 修繕引当金

平成26年3月31日以前に引き当てられたものであり、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

##### (3) 賞与等引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II . 予定キャッシュ・フロー計算書関連

#### 重要な非資金取引

該当なし。

### Ⅲ． 予定貸借対照表関連

#### 引当金の取崩し

##### (1) 退職給付引当金の取崩し

令和6年度において、退職手当として8,040千円を支給するため、退職給付引当金6,030千円を取り崩す。

##### (2) 賞与等引当金の取崩し

令和6年度において、前年度の負担に属する期末手当及び勤勉手当として18,693千円を支給並びに当該期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として3,762千円を支出するため、賞与等引当金22,455千円を取り崩す。

### Ⅳ． セグメント情報の開示

当企業団の事業セグメントは単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略する。

### Ⅴ． リース契約により使用する固定資産

#### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,076	千円
1年超	2,152	千円
計	3,228	千円

### Ⅵ． その他の注記

該当なし。

